

「文化なしごと 創造事業」とは？

クリエイティブな発想で、地域の多様な価値を繋ぎ、新しい価値を創造する文化による東北の復興、イノベーション志向する社会企業の起業を支援し、人材を育成します。
たとえば、こんな仕事が「文化なしごと」です。

1.文化事業の企画制作

舞台・映画映像・伝統芸能等の文化事業、地域ならではのワードイベントやスポーツイベントの企画運営、地域の歴史や現在を、記録し発信する出版事業。

2.コミュニティ（文化）施設企画・運営

“仮”ではない常設のコミュニティスペースが地域には不可欠です。地域社会に貢献しつつ、自律的に運営できる運営プランは東北だけでなく全国でニーズがあります。

3.ブランド開発、支援事業

各地のハイクオリティな農産品や工芸品、また復興の過程で生まれつつある様々な商品にはブランド作りのパートナーが必要です。

4. IT、メディア事業

世界はITによってますますクロスオーバー化し、ソーシャルメディアによって市場への参入障壁は劇的に低減しています。地域を支えるローカルネットワークサービスだけでなく、「東北こそ世界の中心」という気構えて、世界中を相手にした事業を展開することも夢ではありません。

5.観光企画事業

東北の今を発信すること、そして世界中から東北に人を招くことが復興の灯を未来につなぐ大きな力になります。



文化なしごと人たちの“しごと”



主催
文化なしごと人 コンソーシアム www.bunkanashigoto.jp
NPO法人20世紀アーカイブ仙台 www.20thcas.or.jp
一般社団法人コミュニティシネマセンター www.jc3.jp
www.cinema-yell-tohoku.com (シネマエール東北)
teco LLC www.teco-llc.net
有田会社コンテンツ計画 www.contentsplanning.co.jp

協力
NPO法人ジャパン・フィルムコミッション www.japanfc.org
協同組合仙台卸センター (TRUNK | CREATIVE OFFICE SHARING)
お問い合わせ
文化なしごと人コンソーシアム事務局 NPO法人20世紀アーカイブ仙台
〒983-0021 仙台市青葉区野田子1-11-2
TEL:022-387-0656 FAX:022-387-0651 Eメール:npo@20thcas.or.jp

あなたが愛する東北の
海と、山と、街と、人と、伝統と、
あふれる自然の恵みと、喜びと感謝を
悲しみを、怒りを、
私たちの誇りを伝えるために
いまこそ「文化な仕事」が、
復興の現場に求められています

起業支援金
200万円
支給!!

研修生
募集中!!
無料





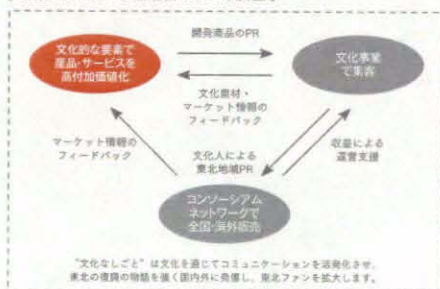
「文化なしごと 創造事業」には、
「起業支援事業」と「研修プログラム」があります。

1. 起業支援事業

「文化なしごと」で、被災地の復興と活性化を志す個人・団体の起業を支援するプログラムです。

既存企業の新規事業の開拓も支援の対象となります。

【「文化なしごと」事業運営モデル(想定)】



【起業支援事業の募集-決定-支援プログラム実施 スケジュール】

事業プラン募集の募集 6月下旬～8月31日(金)／締切

↓

書類審査(第一次審査) 第1次審査発表 9月14日(金)

↓

事業プラン公開プレゼンテーション(最終審査)
9月28日(金) 会場: せんだいメディアテーク

↓

審査結果の発表 支援プラン決定 10月5日(金) ※PM

↓

支援契約締結 10月中旬

↓

起業支援プログラムの実施 10月中旬～2013年3月

↓

最終報告会 2013年3月

起業支援プログラムの内容

1. 文化事業に精通したプロフェッショナルによる

コンサルティング・サポート→事業プランの策定支援

製品開発、ブランディング、流通販売における調整や業務提携、芸能・上映等の文化事業等による情報発信力強化、資金調達手法、行政・企業CSR等の資金的な支援・協賛を受けるためのアドバイス等、プロフェッショナルによる様々なコンサルティングを行います。

2. 起業者共同でイベントを実施

起業者共同でイベントを企画・実施します。「文化関連事業(製品、サービス等)開発→ブランド化→流通販売→公益としての地域経済文化振興」というプロセスを具体的なイベントの中で実現します。

3. 起業支援金 200万円

事業を軌道に乗せるための資金として上限200万円の起業支援金を提供します。

4. その他

全国の映画館・文化施設等を、商品流通のマーケット(市場)として活用することができるほか、コンソーシアム構成団体がつもネットワーク・人脈(クリエイティブ産業関係者、フードコーディネーター、商品開発等)から製品開発、情報発信等について支援・協力を得ることがあります。

【支援件数】 10件

【募集対象】

- ・岩手・宮城・福島を中心とする被災地で、文化事業分野において社会的企業として新たな事業を開拓しようとする人たち
- ・上記地域内で、すでに個人、任意団体として文化事業分野で活動している事業化を考えている人たち、新規事業の立ち上げを企図している人、団体など

【審査方法】

以下の5つの基準を基に審査員による厳正な審査によって支援プランを選定します。

- ①社会性—地域課題の把握とそれに対する起業の視点・社会的意義・狙いは明確化か
- ②新規性—事業に独自性、先進性、革新性はあるか等
- ③事業性—実現可能性があるか、持続可能なビジネスモデルであるか等
- ④雇用創出効果—安定した雇用を継続して創出することができるか等
- ⑤その他—地域への波及効果があるか等

【応募方法・応募書類は…】

「文化なしごと 創造事業」公式ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.bunkanashigoto.jp>

本事業の詳細については、上記ウェブサイト必ず確認してください。

2. 研修プログラム

本事業は、「文化なしごと」に携わる人材を育成するための研修を実施します。事業運営スタッフとして身に付けるべき基礎的な内容を学ぶ「座学研修」と、即戦力を身につけるための「実地研修」からなります。

【募集対象】

- ・「文化なしごと」で被災地の復興に寄与するための知識や技術を学びたいと考えている人
- ・内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業のインターンシップ・プログラムを他地域や他団体で受講していない人
- ・職業、年齢、居住地は問いません。

【募集期間】 2012年6月22日(金)～7月27日(金)

【研修の内容】

座学研修

仙台会場と盛岡会場の2カ所で開催します。

8月～9月の週末金土日を中心に、計8日間、30コマ、45時間。

「文化なしごと」の第一線で活躍する講師陣が、文化事業の企画マネジメント、製品開発、ブランディング、デザイン、流通システムの開拓、ファンドレイジング、まちづくりといったテーマで講義します。

多彩な講師陣—

デザイン、アート等、クリエイティブな仕事の巨匠たちが続々登場。独自の視点でカラックス、キアロスタキ、カウリスマキ、オゾンらの映画を配給・公開・製作し、国際的に活躍する映画プロデューサー堀越謙三氏(「ユロスベース」代表、東京藝術大学教授)、せんだいメディアテーク等、数々の文化施設の計画に参画し、東日本大震災後は釜石市、石巻市、七ヶ浜町などの復興計画のアドバイザーをつとめる小野田泰明氏(東北大学教授)、入づくりからのまちづくりを目指し、将来の地域を担う若者の育成、地域の仕事創出のための様々な活動を展開してきた遠辺一馬氏(一般社団法人ワカタク代表)、南三陸町生まれの東北研究者で、東日本大震災後、「こども東北学」、「東北再生」(赤坂重雄、小熊英二との共著)が出版され、多くの反響をよんだ山内明義氏(宮城大学南三陸復興ステーション)などなどを予定。

魅力的な事例

青森県で廃校になった小学校を中心に、里山と地域集落の魅力をデザインとアート、クリエイティブな力で再生した王金魚沢倶楽部や、従来型の映画館を大胆にリニューアルし、新しい那覇市の文化拠点となった縦板劇場など、文化による地域活性化を果たした魅力的な事例の紹介。

さらに—

文化や地域再生を支援してきた企業や自治体の人々の講義や、いままさに「文化なしごと」で新しいまちづくりに取り組む人々、流通システムの構築やファンドレイジング、資金調達の方法に関する講義など……。 「文化なしごと」の理念から実践までを学ぶことができます。

【受講料】 無料

※ 交通費、食費等は自己負担。

※ 座学・実地研修のために宿泊を余儀なくされる場合は一定程度を補助します。

※ 一定条件を満たす希望者には「活動支援金」を支援します。(ウェブサイト参照)

【募集人数】 40名

【研修期間】 2012年8月～11月

週末(金・土・日)を中心に実施。

※ 原則として座学+実地研修 計28日180時間のうち、80%に出席することが終了の条件となります。

実地研修

実地研修は、岩手県宮古市、宮城県石巻市、福島県南相馬市を中心に実施。受講生はこのうち1カ所を選んで参加する。

8月下旬から11月までの、計20日間140時間5人1グループに分けて実施(予定)。

岩手県宮古市では——3.11以降積極的に活動を展開してきた地域メディアの担い手たち、「みやこさいがいエフエム」、映画館「みやこシネマリン」、「サネバネ本舗」、「こころ通信」等の協力(予定)を得て、「地域メディアを核とした文化事業の実践と開発」をテーマに研修を実施します。

宮城県石巻市では——石巻のまちづくりの拠点である「街づくりまんぼう」や「ISHINOMAKI2.0」の協力のもと、中心市街地の新たな文化拠点施設の企画運営、広範な市域の製品のリサーチ・開発、文化施設でのイベントと運動したパイロット販売など、具体的な事業の実践を通して、持続可能な文化事業のあり方を学びます。

福島県南相馬市では——「福島のみま発信」をテーマに、広範なリサーチを行い、出版、映像メディア、インターネット等々、様々なメディアを使った「発信」を企画。南相馬市にある映画館「朝日座」を拠点にイベントを企画・運営します。(協力団体:プロジェクトFUKUSHIMA、朝日座を築いむ会等を予定)



【応募方法・応募書類は…】

「文化なしごと 創造事業」公式ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.bunkanashigoto.jp>

提出書類に基づいて、参加の可否をお知らせします。

本事業の詳細については、上記ウェブサイト必ず確認してください。